

【働く】 施策の柱 1 4

①予算事業名	水産物供給基盤機能保全事業	予算科目	6-3-3-6		基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」		連携する産業振興	
②担当部課名	建設課	事業実施(予定)年度	H30~H32		基本計画の該当箇所		多面的な漁業の振興 施策の柱14-4	
③事業内容	漁港施設の老朽化で施設機能が消失した場合、安全で効率的な漁業活動に重大な影響が懸念されるため、機能保全工事を実施することにより漁港施設機能の安定的な確保及び長寿命化が図られる。							
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫	45,000,000	135,000,000				
		(b) 県費			216,900,000	74,700,000		
		(c) 地方債等	5,000,000	15,000,000	24,100,000	8,300,000		
		(d) 一般財源			210,000			
	計(a~d)	50,000,000	150,000,000	241,210,000	83,000,000		0	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		水産物供給基盤機能保全事業	(c)の名称	水産物供給基盤機能保全事業		
⑥事業計画	年度		実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度		<ul style="list-style-type: none"> 第2防波堤L=20m 第1防波堤L=238m 					
	平成31年度		<ul style="list-style-type: none"> 用地護岸L=122m 					
	平成32年度							
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	老朽化した漁港施設の補修	目標	(/)	(第2防波堤L=20m、第1防波堤L=238m)	(用地護岸 L=122m)	()	()	
		実績	第2防波堤L=21m					
		目標	(/)	()	()	()	()	
		実績						
事業成果効果等	老朽化した漁港施設の補修により安全性の向上を図り、漁業の振興に寄与する。							
⑧写真及び図面								